

特別保護地区内木竹の植栽許可申請書

自然公園法第 21 条第 3 項の規定により 国定公園の特別保護地区内における植栽の許可について、次のとおり申請します。

年 月 日

申請者の住所および氏名

〔法人にあつては、主たる事務所の所在地
および名称ならびに代表者の氏名〕

(宛先)

滋賀県知事

目	的	
場	所	
行為地およびその 付近の状況		
施行方法	植栽種別	
	植栽面積	
	植栽樹種	
	樹齡	
	植栽数量	
	植栽方法	
	管理方法	
	関連行為の概要	
予定日	着手	年 月 日
	完了	年 月 日
備	考	

(備考)

1 添付図面

- (1) 行為の場所を明らかにした縮尺 1:25,000 程度の地形図
- (2) 行為地およびその付近の状況を明らかにした縮尺 1:5,000 程度の概況図および天然色写真(カラー写真)
- (3) 行為の施行方法を明らかにした縮尺 1:1,000 程度の平面図
- (4) その他、行為の施行方法の表示に必要な図面

2 注意

- (1) 申請文の「 国定公園」の箇所には当該国定公園の名称を記入すること。なお、不要の文字は抹消すること。
- (2) 「場所」欄には、都道府県、市郡、町村、大字、小字、地番(地先)等を記入すること。
- (3) 「行為地およびその付近の状況」欄には、地形、植生等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入すること。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示すること。
- (4) 「植栽種別」欄には、新植または補植等の別を記入すること。
- (5) 「関連行為の概要」欄には、特別保護地区内で伐採した木竹を再度移植する場合、場所等の詳細を記入すること。
- (6) 「備考」欄には、次の事項を記入すること。
 - ア 他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分または届出を必要とするものであるときは、その手続きの進捗状況
 - イ 土地所有関係および申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否またはその見込み
 - ウ 過去に自然公園法の許可を受けたものにあつては、その旨ならびに許可処分の日付、番号および付された条件
 - エ 当該申請に関する連絡先(電話番号またはメールアドレス)なお、申請者と担当者が異なる場合は、担当者の氏名、役職、連絡先等を記載すること。
- (7) 用紙の大きさは、日本産業規格 A 列 4 番とする。
- (8) この申請書は、行為地が大津市内にある場合にあつては 2 部、行為地が大津市外にある場合にあつては 3 部提出すること。ただし、提出する申請書の部数について別の指示がある場合は、その指示に従うこと。